

北海道防災会議地震火山対策部会 地震専門委員会

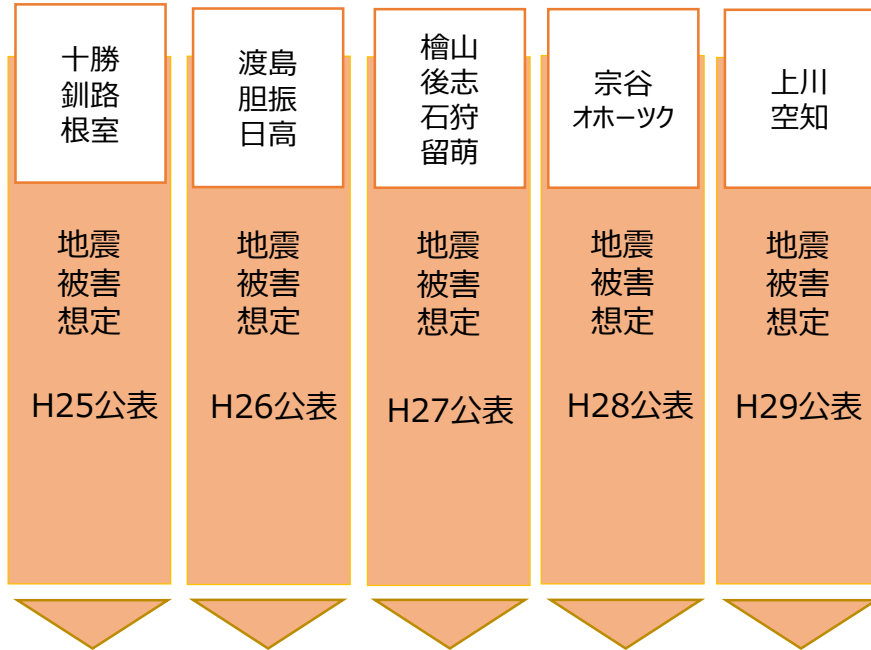
地震防災対策における減災目標設定に関する
ワーキンググループ
(第14回)

議題：減災目標の策定について

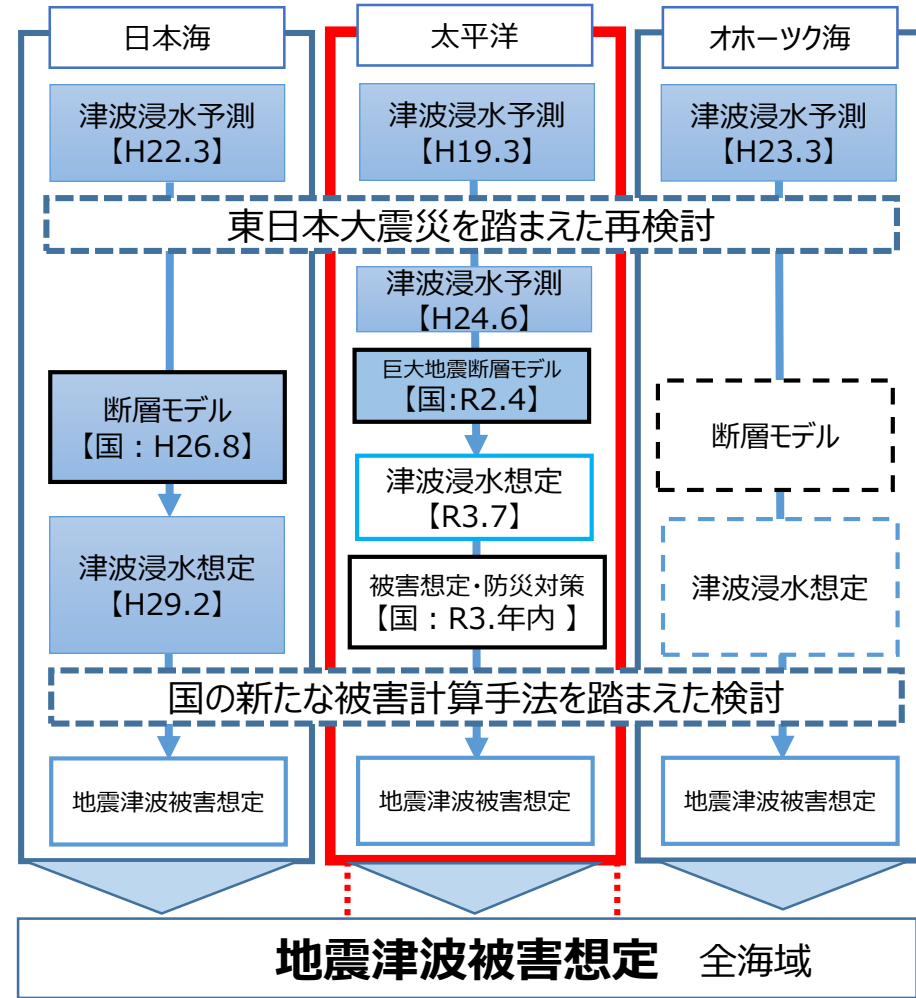
道における地震・津波災害に係る減災目標の策定について

〔北海道防災会議地震専門委員会に、地震防災対策における減災目標策定に関するワーキンググループを平成25年5月に設置しており、これまで、減災目標設定の考え方の検討や全道の地震被害想定を検証などを実施〕

想定地震の見直しに係る検討（H19.5～H22.3）
【被害想定の対象とする地震を決定】



地震被害想定 全道版（H29公表）



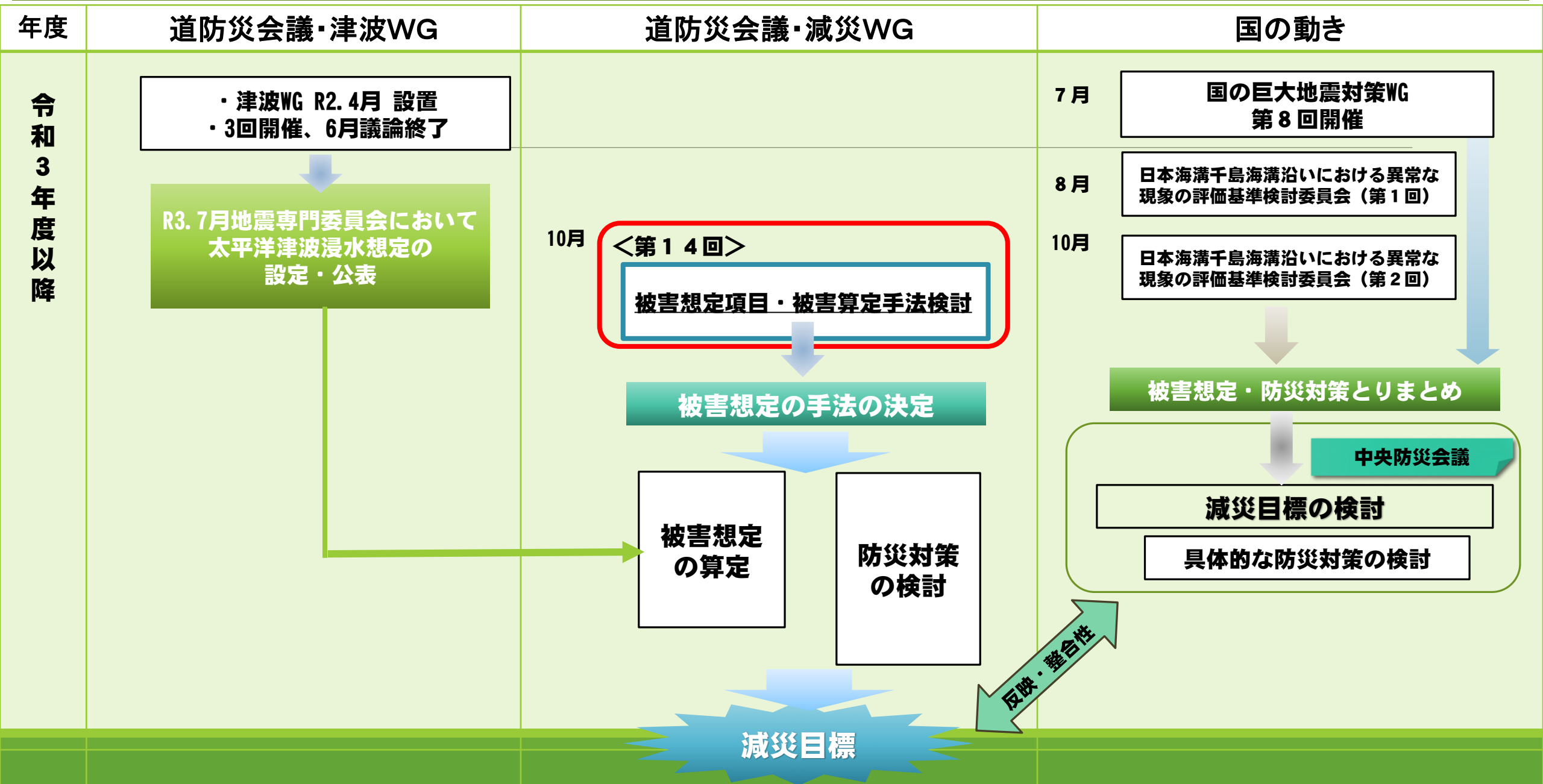
地震津波被害想定 全海域

〔地域における減災の数値目標、達成時期、対策の内容を明示したもの〕

道の減災目標の策定

巨大地震モデルに係る国の減災目標
【策定予定】

令和3年度以降の減災ワーキンググループの議論等



〈今回のポイント〉

○ 被害想定項目及び算定手法について

- ・ 最新の知見である日本海溝・千島海溝の考え方をベースに被害項目・被害算定手法について検討。
- ・ 国が定量評価で行っている項目についても、地域特性上計算の必要が無い、計算が出来ない等の理由がある項目については、議論を踏まえ定量評価から定性評価にすることも検討。
- ・ 南海トラフ及び道独自の算定手法等も考慮の上、北海道の地域特性等を踏まえ一番効果的な算定手法について議論を行い決定。